

公立沖縄北部医療センター  
医療従事者の確保に向けた  
転籍意向調査について


---

令和5年7月27日協議会  
沖縄県北部医療組合事務局

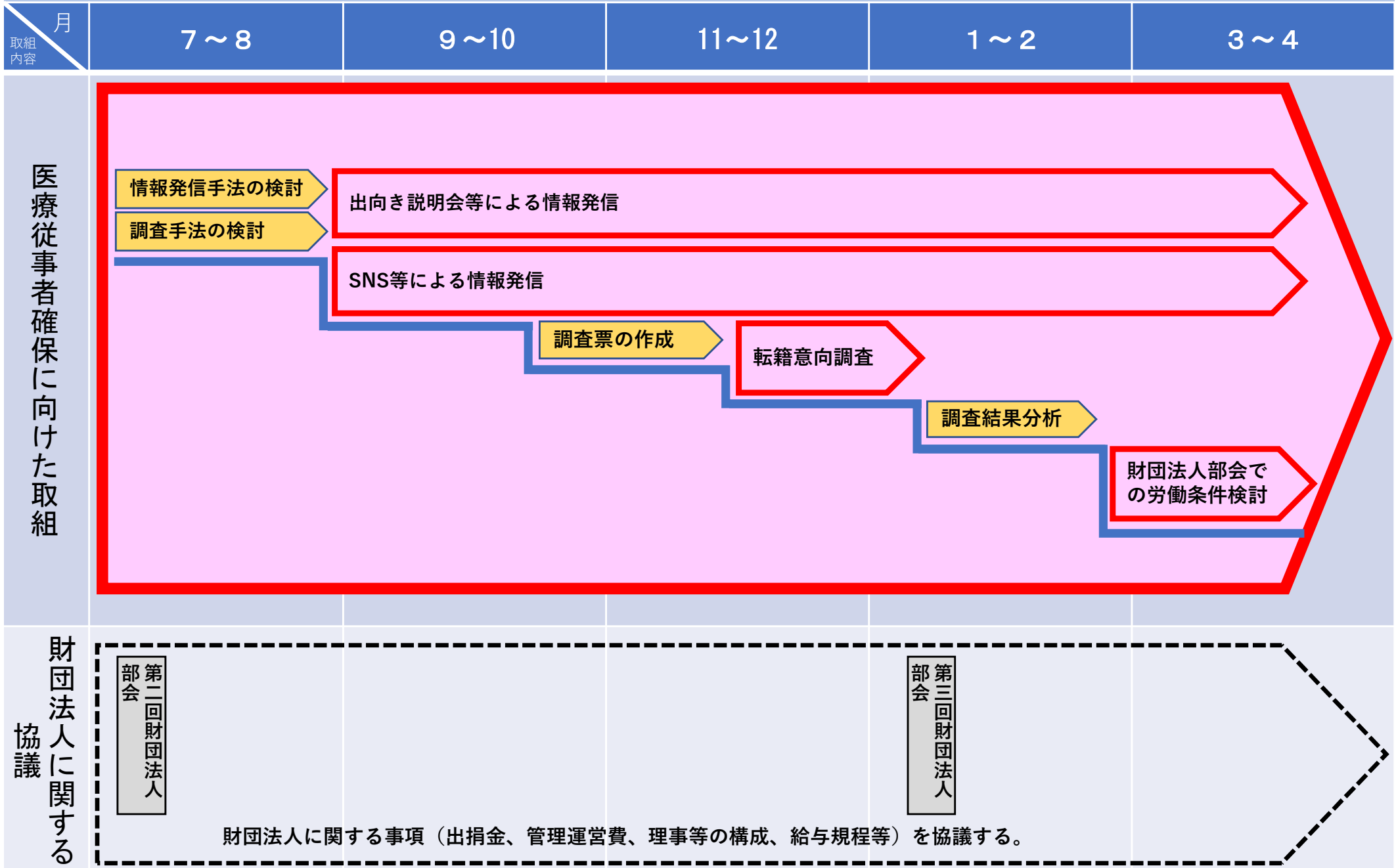
# 1 令和4年転籍意向調査の結果

- (1) 回答件数は1,333件（回答率25.8% ※県立北部病院51.2%、医師会病院46.3%、その他県立病院10~20%台）
- (2) 転籍意向については、北部医療センターで必要な職員1,271名に対して、継続勤務が見込める職員を含めた数でいうと679名となった。
- (3) 転籍で重視する要件、1位が給与等の処遇（90.4%）、2位が休暇制度、その他福利厚生制度（74.3%）、3位が適切な勤務時間（55.6%）、  
医師に関しては、「専門性が発揮できる環境」を条件としてあげる割合が高かった。

# 2 今後の取組（案）

- (1) 情報発信  
出向き説明会等の開催やSNS等を活用し情報発信を強化
  - (2) 調査手法  
負担の少ない転籍意向調査を検討
  - (3) 調査内容
    - ア 引き続き給与等の処遇に係る調査を実施
    - イ 給与以外の転籍条件に関する詳細調査の実施を検討
      - ① 適正な勤務時間
      - ② 専門性が発揮できる環境
    - ウ 記名による調査の実施
      - ※ 実際に調査を行う際には、記名・無記名を選択できるようにする。
  - (3) 調査結果を踏まえた取組  
財団法人部会へ提供し、給与等の処遇及びその他労働条件の検討に係る参考資料とする。
- 

### 3 今後の取組スケジュール（案）



※ 検討及び作業の進捗状況等によって、実施時期を変更する場合があります。